

よこすか ECO通信

第29号(平成30年6月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

夏の省エネ～私たちにできること～

今年の夏は、平年より気温が高くなると予想されています。暑いからといって、環境に配慮していないモノ・コトを選んでしまうと、CO₂排出量が増えて、温暖化の原因となってしまいます。

けれども、環境に優しい行動（消灯・温度設定など）や製品（車や家電など）を選ぶことにより、CO₂排出量を抑え、温暖化に「待った!」をかけることができます。

環境省では、こうした「賢い選択」を『クールチョイス』として、全国でこの行動が広がるように呼びかけています。また、『クールチョイス』のひとつとして、冷房温度の適正化とその温度に適した軽装や取組のことを『クールビズ』と呼んでいます。

暑い夏、家庭やオフィスなどで、クールビズしてみませんか？

家庭でクールビズ!!

- ・一つの部屋に集まって一家団らん、エアコン稼働も一台に
- ・冷房使用時は、冷やした空気を逃がさないようにドアや窓をしっかりと閉める
- ・冷房に加えて扇風機を効果的に活用する
- ・こまめなフィルター清掃でエアコンの効き目アップ
- ・グリーンカーテンでお部屋を涼しい木陰に
- ・夏野菜やかき氷をおいしく食べて身体の中からクールダウン



オフィスでクールビズ!!

- ・うちわや扇子を利用して体感温度を下げる
- ・ブラインドや断熱シートで室温上昇ストップ
- ・冷感グッズを使用してひんやり快適に
- ・OA機器や照明からの放熱も冷房効率に影響するので使わない機器の電源はOFFに
- ・通気性のいい座布団を活用しデスクチェアを快適に

☆☆☆7月7日はクールアース・デー☆☆☆

クールアース・デーとは、天の川を見ながら、地球環境の大切さを日本国民全体で再確認し、年に一度、低炭素社会への歩みを実感するとともに、家庭や職場における取組を推進するための日です。

環境省では、クールアース・デーの夜8時から10時までの2時間を特別実施日として設定し、全国のライトアップ施設や家庭での照明の一斉消灯を呼びかけています。

この活動に賛同し、一斉消灯に協力しましょう★



夏の環境学習講座などのお知らせ



夏休みはイベントがいろいろあります。ぜひ、この機会に体験してみませんか。

自然・人文博物館の夏休み企画（一部を紹介）

「子ども地球教室」

化石や岩石の観察、地震の実験などで地球について学びます。

開催日 7月21日（土）
時 間 13：30～15：30
会 場 本館講堂
参加費 無料
定 員 20人
締 切 7月7日（土）

☆事前申込制。小・中学生対象。小学校3年生以下は保護者同伴。



「博物館しぜん探検」

普段見られない博物館の舞台裏や標本の作り方などを紹介します。

開催日 7月26日（木）
時 間 10：00～12：00
会 場 本館
参加費 無料
定 員 20人
締 切 7月12日（木）

☆事前申込制。小・中学生対象。小学校3年生以下は保護者同伴。



申込方法 締切日までに往復はがきに下記の事項を記入して、問合せ先まで、お送りください。

往信面①行事名と参加者全員（家族のみ）の
②住所③氏名（ふりがな）④年齢
⑤電話番号

復信宛名面①参加者（代表者）の住所②氏名

問合せ先

横須賀市自然・人文博物館
〒238-0016 横須賀市深田台95番地
TEL046-824-3688
E-mail：m-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

横須賀市市民大学前期講座（研究コース1） 調べて伝える横須賀の自然

開催日 7月5日（木）～10月11日（木）のうち8日間
時 間 10：00～12：00

会 場 生涯学習センター5階第2学習室・野外
講 師 内船 俊樹氏・山本 薫氏
（横須賀市自然・人文博物館学芸員）

定 員 20人（抽選）

受講料 4500円（全8回）（保険料込）

申 込 講座名・住所（市外在住の方は勤務先・学校名と所在地も）
・氏名・年齢・電話番号をはがき、電話、来館で下記問合せ先へ。またはHP（<http://www.manabikan.net/>）から。

問合せ先 生涯学習センター（まなびかん）

〒238-0046西逸見町1-38-11 電話822-4873



環境カウンセラー養成支援講座

日 時 7月15日（日）10：10～14：30

会 場 湘南国際村センター206号室

講 師 高橋弘二氏他
（環境カウンセラー・環境教育指導者）

内 容 1次試験（書類審査）の申請書類・課題論文指導
環境カウンセラー活動事例紹介

参加費 1,000円

対 象 環境保全・環境教育などの活動実践者
（環境活動等に4年以上係わった経験者）

問合せ先 高橋 090-5499-0831

環境カウンセラーとは

市民・事業活動において環境保全・環境教育などに関する豊富な経験や専門的知識を有し、その経験や知見に基づき、市民・NPO・事業者などの行う環境保全・環境教育などの活動に対し、助言などを行う人材として、環境省に登録している方々です。

三浦半島「自然ふれあい楽校」 サマースクール2018

湘南国際村めぐりの森／湘南国際村センター

7月14日（土）①野原と小川の自然観察会

7月15日（日）②環境カウンセラー養成支援講座
（※②講座の詳細は右欄にあります。）

7月15日（日）③森の自然観察会

7月16日 ④第7回三浦半島森づくりフォーラム

（月・海の日）「めぐりの森の自然環境調査ことはじめ」

問合せ先

三浦半島「自然ふれあい学校」<http://sizen-fureai.com>
野崎（携帯）080-5475-1395
E-mail：miurafureai@gmail.com



すかっ子セミナー2018 追加募集中

土曜日、仲間といっしょに自然に触れてみよう！

主 催 市民活動団体によるすかっ子セミナー実行委員会

コース 5コース自然系A 川がき探検隊～河口から上流へ
8コース自然系D 海っ子・山っ子～灯台を訪ねる

対 象 市内の小学校3年生～中学生（原則）

活動期間 10月までの土曜日（A：第1、D：第3）

問合せ先 YPS事務局 藤澤 046-823-1965

光の丘水辺公園 自然観察会

水辺公園友の会による観察会

開催日 7月7日（土）

時 間 9：30～12：00

会 場 光の丘水辺公園

参加費 無料

集 合 公園事務所前 ※雨天中止

問合せ先 光の丘水辺公園 046-849-7650



☆6月は環境月間です☆

1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して、国連では日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と決めました。日本でも環境基本法（第10条）で6月5日を「環境の日」と定め、6月を環境月間としています。

「横須賀いいね★エコ活動賞」受賞団体の活動内容

「横須賀いいね★エコ活動賞」は、環境意識の向上、環境活動の活性化のため、市内の市民団体、学校等における

「いいね★」といえる環境活動を表彰する制度です。（平成29年度から実施）

平成29年度は、市民団体や学校等の継続的な活動が対象の【一般の部】から3団体、学校等での1年以内の活動が対象の

【学校短期活動の部】から4団体が受賞しました。

本号では、【一般の部】受賞の3団体の活動内容をご紹介します。（各団体・学校からの活動紹介）

※内容は平成29年度受賞時



国際ソロプチミスト 横須賀 ★湘南国際村植樹協力賞★

国際ソロプチミスト横須賀は、基本的に女性と女児の生活を向上させる為の活動をしている女性による世界組織の奉仕団体の一つです。ソロプチミスト横須賀は1994年に発足以来、地域社会で福祉活動に携わる方々を支援し、また、女性の地位や人権、環境、保健、国際親善と理解等の分野の諸問題の改善の為の奉仕活動を行っています。

2010年に全国植樹祭が神奈川県で行われた際に、国際生態学センター長の宮脇 昭先生にお会いする機会を得、樹木を植える事が二酸化炭素を吸収し、地球温暖化に役立つ事など、植樹の大きな効用を教えて頂きました。当クラブも神社でどんぐりを拾い3年かけて苗を育てました。湘南国際村で植樹祭が行われる時には参加して7年となりました。善意と奉仕により、青々とした森林が築かれてきており、環境に少しずつ素晴らしい働きをしてきていると信じております。



【学校短期活動の部】受賞の4団体は、次号でご紹介します。

ヨコスカママナビ ★ママ友リユース賞★

ママが楽しく過ごせれば、自然と子供も楽しく過ごせるのでは？と、2012年にSNSをメインに活動を開始しました。現在はWEBからリアルへとメインの活動をしています♪

【主な活動内容】

- *市内の親子のイベントがわかるフリーペーパー「Mama Marche」を毎月発行
- *キッズベビーの物々交換&ママのフリマを毎月2回開催
- *企業のショールームをお借りして「ママの広場」を各エリアで毎月開催
- *アップサイクル「クリーニングデイ」を年2回開催
- *ママコン、季節イベントなど不定期で開催
- *グリーンバード横須賀に参加
- ホームページ
<http://045info.info/>
- メルマガ
<http://0468.from.tv/mail/form.cgi>



横須賀市立津久井小学校 ★津久井の自然ふれあい賞★

津久井小学校では、2007年から地元の「津久井の自然を守る会」と連携して総合的な学習の時間で自然と関わる活動に取り組んでいます。

当時、武山ハイキングコースの谷底には大型ごみが不法投棄されており、5年生が早速、不法投棄防止のポスターを作成・設置しました。

その後、順次3年生と5年生が関わり、2013年からは鬼ヶ谷戸での田んぼ体験が始まり、田起こし・田植え・稲刈り体験は5年生。農業や食について考えるきっかけになっています。

3年生も土砂の撤去、簡単な水路の整備、夏の草取り・藻の除去、俳句作りや植物観察などで谷戸体験。また、通学路のごみ拾いや不法投棄防止ポスター作りなどゴミ問題にも関心を示しています。

総合的な学習の授業では子どもたちの目が輝いています！





この夏に向けて、植栽による「緑のカーテン」を用意された方も多いのではないのでしょうか。「緑のカーテン」には光を遮ることで建物の温度上昇を軽減させる効果があり、冷房の使用を抑える「省エネ」につながります。実は、植物自身も「省エネ」の工夫をしています。

例えば、身近な野草である**タンポポ**や**ヒメジョオン**といったキク科の植物の多くは、**ロゼット**といって短い茎に葉を何枚も放射状につけた、バラの花びらのような状態で冬越しをします（この他にもオオバコ科、アブラナ科など）。これは、茎をつくる**エネルギーを節約**するかわりに、葉を多くつけて光合成をし、根などに栄養をたくわえるためです〔この他に、ロゼットには競争相手がいない（遮られない）冬に直射日光を利用できる、温められた地面の熱を利用できる（温度が高いと光合成効率があがる）、葉が重なることで凍結が防止できるなどのメリットがあります〕。

多くの植物は花を咲かせて子孫を残しますが、花を咲かせることや葉をつけること、茎をのばすことなど、それぞれにエネルギーが必要です。花だけをみても、種によって色やかたち、大きさ、数、におい、蜜量など、**どれにエネルギーを分配させるか**が異なります。

春の開花や夏に茂る葉、秋の実り、冬の落葉と、私たちは季節によって変化する植物の姿を楽しんでいます。植物が見せる様々な姿の中には、「省エネ」の工夫の結果で生まれたものもあるかもしれませんね。



ロゼット葉の上に花を咲かせている **セイウタンポポ** (キク科)



セイウタンポポの種子 (綿毛)

タンポポは、ロゼット葉の上に長い茎を伸ばして花をつけることで効率よく昆虫に授粉されたり、風で散布される種子が遠くまで運ばれたりします。

ロゼットで冬越しする身近な植物



ヒメジョオン (キク科)



オオイヌノフグリ (オオバコ科)

(横須賀市自然・人文博物館 山本学芸員)

みなさまからのECOな情報も募集しています。

発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
 (発行元) 〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課
 TEL: 046-822-8327、FAX: 046-821-1523、E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp
 ☆ HPは横須賀市HPから「ECO通信」で検索。(カラー版でご覧いただけます！)
<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>
 「環境教育・環境学習ネットワーク会議」とは、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。

